

かんのんぼやしこふん
「観音林古墳」

- 指 定 千曲市指定史跡 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字上山田 1353 番地
- 所 有 者 個人
- 概 要 円墳
指定面積 63.5 m²、直径 9m、高さ 2.5m
- 時 代 古墳時代（7 世紀前半）
- 公 開 個人宅地内のため了解を得てから見学願います

7 世紀前半の古墳かと推定され、江戸時代には、すでに開口していたものとみられます。

女沢川古墳群最上部の位置にある、直径 10m の円墳で、内部施設の明らかとなっている古墳の一つです。内部は横穴式石室で、よこあなしきせきしつ 玄室は長さ 2.7m、幅 1.3m、高さ 1.8m、構造はやや胴振りの長方形です。自然石の野積みによるもので天井石 10 枚を数え、奥壁は 1 枚ではなく側壁と同様に野積みによるものです。せんどうぶ 羨道部のほとんどは壊れ、残存部は長さ 1m、幅 0.8m、高さ 0.9m のみです。

